

7. 病院群の構成等

様式 A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県） 東京品川病院 （東京都）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	区南部	(病院施設番号:031445)		埼玉県	利根医療圏		新久喜総合病院 (病院施設番号:110001)		東京都	区南部		いしい医院 (病院施設番号:)		東京品川病院 初期臨床研修プログラム	3
				佐賀県	南部		新武雄病院 (病院施設番号:032342)		東京都	区南部		京浜中央クリニック (病院施設番号:)			
				東京都	区南部		東邦大学医療センター 大森病院 (病院施設番号:030193)		東京都	区南部		金城医院 (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		東京都	区南部		酒寄医院 (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		東京都	区南部		小川クリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		東京都	区南部		大井町とうまクリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		東京都	区南部		東品川クリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		東京都	区南部		萩沢医院 (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		東京都	区南部		北品川藤クリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)								

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

・新武雄病院と当院は関連グループであり、診療応援・手術応援等で医師が往来している。現在、協力施設として連携している上記施設がすべてクリニックであり、200床以下の病院で（新武雄病院は195床）尚且つ関連病院であることから、地域医療研修を行うに当たり新武雄病院にて初期臨床研修医の研修がより充実すると考えられる為。

・新久喜総合病院と当院は関連グループであり、診療応援・手術応援等で医師が往来している。また、当該病院は救急搬入件数が年間約5,000件あり、診療科も多数あることから、初期臨床研修医は重症度の高い様々な症例を経験することが出来る。これらを踏まえ当院研修医にとって最適な研修環境であると考えられる為。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。